

Youngsters' Science Festival

2025 青少年のための科学の祭典 東京大会 in 小金井ブース 出展のご案内

開催日：2025 年 9 月 21 日（日）

開会式 9 時 30 分

第 1 部 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分

第 2 部 13 時 00 分 ～ 15 時 00 分

会 場：東京学芸大学（小金井市貫井北町 4-1-1）

主催：2025 「青少年のための科学の祭典」 in 小金井実行委員会・小金井市・
小金井市教育委員会・東京学芸大学・国際ソロプチミスト東京一小金井

共催：東京農工大学/法政大学理工学部/小金井市商工会/

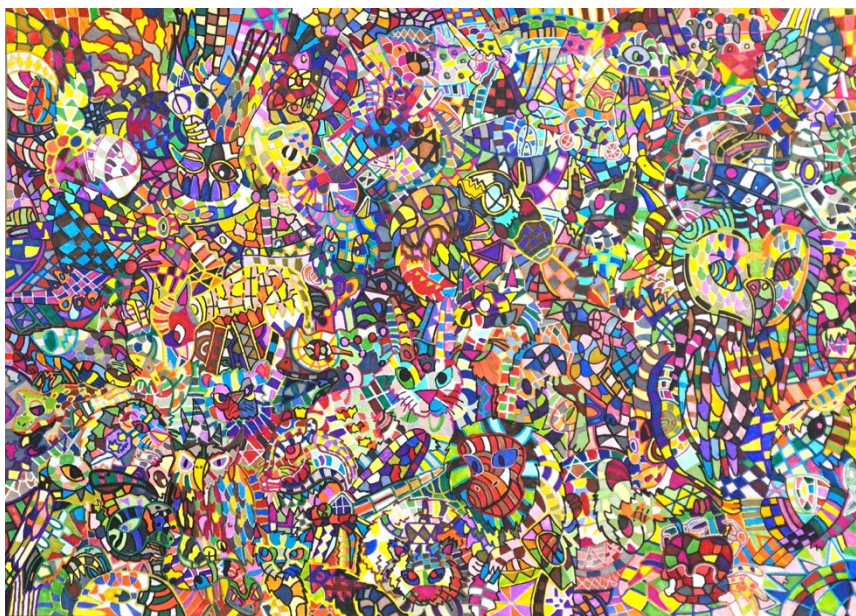
NPO 法人ガリレオ工房/多摩信用金庫

大会 HP の URL：<https://koganei-science.com/ysf/>

出展申込 Form の URL：<https://forms.gle/grFKanpWSohUX8Gu7>



青少年のための科学の祭典
YOUNGSTERS' SCIENCE FESTIVAL
KOGANEI



作品名「山の生き物」作者 NANA 制作年 2024 年 作品の大きさ 380×542 mm

社会福祉法人「やまなみ工房」(滋賀県甲賀市):主に中・重度の知的障がい者の支援施設。障がいのある人たちが、絵画や工作などの創作活動に取り組み、独特の感性でアート作品を生み出している。山下施設長は多くの子どもたちに見てほしいと話す。

大会会長ご挨拶

2025「青少年のための科学の祭典」
東京大会 in 小金井
大会会長
白井 亨(しらい とおる)
小金井市長



私たちの豊かな生活は、先人たちによる科学技術の発展に支えられてきました。これは世界共通の事象ですが、わが国においても多くの研究者が世界を舞台に活躍され、その貢献は今や国境を越えて広がっています。

今日、地球規模で予測困難な時代を迎える中で、様々な課題は、もはや「他人事」で済まされるものではなく、科学の分野においても広い視野と深い思考が求められています。

しかし、近年、「子どもたちの理科離れ」が問題になっており、より一層、子どもたちに科学の楽しさ・おもしろさを伝えていかなければなりません。学校で学ぶ数式や学術用語は難解な場合も多いですが、自らの体験や経験を通じて彼らの好奇心を刺激することが肝要なのではないでしょうか。

多様な生物たちが織りなす生命の営み、自ら製作した模型が思ったとおりに動作しない悔しさ、初めて見る月のクレーターや夜空に輝く星々の観察など、子どもの頃に見た「科学への入り口」は、人々の心に強く残ります。今こそ、その思いを糧とした若い力を育て、次代を担う人材の確保と養成が急務であると言えます。

「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井は、コロナ禍を乗り越え、新たな一步を踏み出します。幼児から小学生、そして大人たちまで、実験や工作を楽しむことができるイベントとして、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

最後に、「科学の祭典」に開催に際し、多くの皆様にご協力をいただいております。関係するすべての皆様に深く感謝を申し上げます。

これまでのあゆみ

小金井市は、教育系や理科系の専門分野を持つ大学をはじめとした高等教育機関、さらに民間や公共の研究機関が隣接している地域です。また、市民のボランティア活動が盛んであり、教育や科学に対する意識が高い土地柄でもあります。こうした恵まれた地域性を生かし、2003年から3回にわたりサイエンスライブショーが開催されてきました。この催しを母体として発展してきた一大イベントが「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井です。今ではライブショーから実験や工作を自由に体験できるブース形式に形を変え、市民の間ではすっかり定着した大会になっています。この祭典の実行委員会は、主催・共催の団体、小金井市内外の教育機関や奉仕団体、科学ボランティア等で構成されています。市民が汗を流して協力し、地域の力で開催

している大会となっています。「青少年のための科学の祭典」は、(公財)日本科学技術振興 財団の事業の一環として全国各地で開催されていますが、小金井市の祭典はその中でも地域に根差した極めて特色のある祭典として評価されています。

本祭典の目的

- ① 自然科学の面白さを青少年に体験してもらい、理科離れに歯止めをかけ、文と理を総合的に知る豊かな感性と知性を持つ青少年を地域の教育力により育成する。
- ② 教育と研究と地域産業のコラボレーションにより、地域に新たな文化を創造するとともに地域の活力を醸成する。

これら2つの目的の下、これまでに多くの子供たちが科学の魅力に出会い、貴重な体験をしてきました。また、教育機関と研究機関、さらに地域経済を支える団体等が立場を超えて互いに尊重しあい、交流・協議することを実現してきました。本祭典は、着実に目的を達成しつつ、発展し続けています。

本大会の概要と実績

会場

緑に恵まれた広大な東京学芸大学のキャンパスを会場とします。

東京学芸大学 小金井キャンパス

住所:東京都小金井市貫井北町 4-1-1

武蔵小金井駅・北口より...

京王バス 5 番バス停【小平団地行】約 10 分

学芸大正門・下車 徒歩約 5 分

徒歩の場合は約 25 分

国分寺駅より...

京王バス 5 番バス停【武蔵小金井駅北口行】約 5 分

徒歩約 20 分

出展

様々な実験や工作等を行うことができるブースが出店のように出展されており、来場者がそれを体験できる形式で開催されています。生物学・化学・物理学・地学・農学・工学等、様々な分野の科学の魅力が体験できるブースがあります。2008 年度第3回大会以降、出展は約 100 ブースで推移しています。小・中・高・専門学校・大学の教育機関、研究機関、民間企業、行政、市民団体等の様々な人々によって各ブースは運営されています。最先端の研究者や科学コミュニケーターと子供たちが、一緒に科学を楽しむ様子が毎年見られています。また、2007 年より小金井市内の中学生がボランティアとして、また、2011 年より都立玉科学技術高等学校の1年生がスタッフとして各ブースに参加しています。2020 年から感染症対策のため、配信型の科学の祭典と展示型の生徒作品展の開催を行ってきましたが、2023 年からは対面型で実施しています。

入場者数

対面型で実施した2019年までの来場者は1万人前後で、主な対象者は幼児から小中学生ですが、高校生や保護者の方も十分に楽しんでいただいています。入場は無料です。

広報

大会ホームページ、市報、新聞、雑誌、ポスターで広報活動を行っています。また、小金井市に加えて、近隣の小中学校にチラシやポスターを配布しています。大会当日の様子がメディアに取り上げられた実績もあります。

過去の実績データ

対面開催のデータを以下に示します。

回	年	ブース数	来場者数	中学生 ボランティア	高校生 スタッフ
5	2010	123	8,130	136	-
6	2011	120	7,330	100	265
7	2012	108	8,095	71	216
8	2013	106	8,340	57	214
9	2014	104	7,560	123	218
10	2015	101	10,755	53	202
11	2016	104	7,750	26	170
12	2017	100	10,345	30	195
13	2018	99	9,822	26	220
14	2019	88	7,800	21	211
18	2023	38	4,000	5	185
19	2024	41	3,850	1	205

ブース出展のお誘い

本祭典に貴社・貴団体がお持ちの素晴らしい知識や技術をご出展頂き、青少年に科学の魅力を伝える活動にご参加頂けませんか。また、現在取り組んでおられる青少年向けの企画や社会貢献活動を発表して頂く場としてもご活用下さい。ご出展頂くことによって、次のような意義や効果を感じて頂けるのではないかと考えております。

- ・青少年に科学の魅力を伝えるという社会貢献
- ・「科学がどのように社会に役立つのか」ということを啓発できる
- ・貴社・貴団体の社会的イメージの向上
- ・貴社・貴団体の知識や技術を社会へダイレクトにアピールできる

是非とも、本祭典の趣意をご理解頂き、ご協力頂けるようお願い申し上げます。

出展要項

1. ブース出展協力金
1ブースあたり
企業：50,000 円(税込)
学校関係、非営利団体、科学ボランティア：無料
2. ブースの基本
・実験・展示等は大学講義棟で行いますので、出展内容には、制限があります。
・机と椅子を活用できますが、現状復帰を前提とします。
・掲示用の出展タイトルは主催者側で作成します。
・電源は AC100 V で、各教室の電気容量は 20 A です。
3. 申込方法および申込期間(期限厳守)
2025 年 7 月 1 日(火)～2025 年 7 月 13 日(日)
Web (Form)からお申し込みください。
Form へは、この URL からアクセスしてください。
<https://forms.gle/grFKanpWSohUX8Gu7>

・出展申込・内容調査書に基づき実行委員会で審査を行い、危険や不適切な点があると判断した場合には出展内容の変更や出展のお断りをする場合があります。
・チラシ等の作成や会場準備の都合上、締切日を厳守してください。
・出展申込ブース数が会場収容可能数を超えた場合には、出展ブース(一般申込)から抽選とさせていただきます。
・安全等の確認の上、出展の可否については 8 月 1 日を目安にご連絡いたします。
4. 企業の方のブース出展金のお支払い方法
審査終了後、請求書をお送り致しますので、お振り込みをお願い致します。
※ 振込み手数料は出展者がご負担ください。

出展申込規約

1. 出展申込の承認

主催者は、「青少年のための科学の祭典」東京大会小金井の趣意に基づき、出展内容調査書を審査いたします。危険や不適切な点があると判断した場合には、出展をお断りすることがあります。安全管理上、出展ブース数の上限はおおよそ 50 としています。出展申込のブース数が会場収容可能数を超えた場合には、抽選とさせていただきます。

2. 出展申込後のキャンセル

出展申込後にキャンセルをする際は、書面にて主催者へ連絡してください。このとき、お申し込んだブース出展協力金を上限としたキャンセル料が発生する場合があります。申込者が上記相当金額を未払いの時は、ただちにこれを支払うものとします。申込者が既に支払った金額が上記相当金額を超えているときは、主催者より超過分を返還いたします。準備の日、当日の体調管理を行い、発熱、頭痛、喉の痛み、倦怠感など、感染症の疑いがある場合には、速やかに事務局に連絡して、出展を中止してください。

3. ブース位置の決定

ブース位置は出展ブース数と出展内容を考慮して主催者が決定します。主催者は入場者整理の都合上、または展示効果向上のためにブース位置を再配置する権利を有します。その際、出展申込者はブース位置の変更に対する賠償請求はできないものとします。

4. ブースの転貸等の禁止

出展申込者は、自社分の出展ブースを主催者の承諾なしに転貸、売買、交換あるいは譲渡することはできないものとします。

5. 出展物の設置および撤去

出展物の会場への搬入と設置および撤去は、後日事務局が通知する時間内において行われるものとします。設置および撤去は出展者が各自行うものとします。会期中の出展物の搬出、移動、搬入の際は必ず出展申込者は主催者の承認を得た後、作業を行うものとします。

6. 商業活動

出展ブースにおいて、広報、販売促進活動等については主催者へ別途後相談ください。

7. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について事故防止に最善の注意を払いますが、あらゆる原因から生ずる損失または損害についてその責任を負わないものとします。

8. 損害賠償

出展申込者は事故または不注意等によって生じた会場設備または会場の建造物もしくは人身等に対する一切の損害について責任を負うものとします。

9. 祭典の中止

主催者は、天災等の不測の事態において開催を中止することがあります。主催者はこれによって生ずる損害、費用の増加、その他の不利な事態については責任を負わないものとします。当日は、安全を確保するために安全管理委員会のメンバーが巡回し、実験方法等の変更等をお願いする場合があります。その場合には、必ず指示に従ってください。指示に従わない場合には、実験等の活動を中止していただくこともあります。

10. 規約の遵守

出展申込者は、主催者が定める規約等、これを遵守することに同意するものとします。規約に違反した場合は、理由の如何にかかわらず、出展を拒否することがあります。この際生じる損害などに対し、主催者は一切の責任を負わないものとします。

小中学生作品展示

「科学の芽」は確実に育っています

青少年のための科学の祭典には、小金井市の小中学校の児童生徒が創意工夫した科学研究の作品の出展ブースもあります。本年度は昨年以上の作品を期待しています。出展された作品は小金井市の複数の大学の教員によって時間をかけて審査されます。年々作品のレベルが上がっており、優秀な作品が多くみられます。この中から、特に優秀な作品と評価されたものには「大会会長賞」や「学芸大学学長賞」などが与えられます。この作品展示を含む青少年の ための科学の祭典は、確実に学校での理科教育と地域の教育力の向上に貢献しています。

お問合せ先

2025「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井
実行委員会事務局

mail: ysf55shutten@gmail.com

tel: 090-7944-1900

URL: <https://koganei-science.com/ysf/>